



地域にとってなくてはならない存在へ

私たちは、小売業が担うべき地球環境保全の責務を理解し、環境負荷低減のためのさまざまな取り組みを行っています。また、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。



ダイバーシティを推進

ミニストップは働きやすい職場環境の構築に向け、2016年より、トップダウンによる意識改革を推進する、管理職を対象としたイクボス[※]の養成を行っています。これにより営業現場や本部従業員に対しても「労働時間の長さより、生産性の高い仕事が重要」という意識改革を図っています。また、経済産業省と日本健康会議による「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に2022年、2023年と2年連続で認定されています。今後も、多様な人材が多様な働き方を選択できる制度の整備や取り組み、人材育成など総合的かつ継続的なアプローチによりダイバーシティを推進し、従業員一人ひとりの能力を生かし組織の力の最大化を図っていきます。

※ 職場の部下・スタッフのキャリアと人生を応援し成果を出しつつ、自らが仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)。



着実に進むFSC[®] 認証木材

活用店舗出店

ミニストップは、国産FSC[®]認証木材を活用した店舗の出店を進めてきました。2009年に1号店が完成、2014年2月末までに100店舗の目標を達成しました(2023年2月末現在累計289店舗)。FSC[®] 認証木材による店舗建設は、従来の鉄骨工法に比べ、CO₂を約33%削減、工期を約10日短縮できます。2018年1月、国内外の商業施設初となる国産FSC[®] 認証木材を使用したリユース店舗を埼玉県深谷市に開店しました。同じ大きさの店舗を再利用する場合、柱や梁など約73%の木材の再利用が可能です。なお土台や間柱、筋交いには新しい木材を使用し、強度を確保しています。

私たちは環境保全活動の一環として、今後もFSC[®] 認証木材を活用した店舗開発を進めていきます。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/environment/sustainable.html

※ FSC[®] (Forest Stewardship Council / 森林管理協議会) : 森林環境保全に配慮し、地域社会の利益にもかなう、経済的にも継続可能な形で生産された木材を認証する国際的な会員制の非営利組織。この世界的に認証されたFSC[®] マークが入った製品を使用することにより、世界の森が健全に保たれ、地球環境を守ることにつながる。

お客さまとともに 取り組む環境活動



ミニストップは、プラスチック削減のため2023年6月より、ソフトクリームとともに提供しているスプーンをプラスチック製から食べられるスプーン^{※1}に変更しました。これにより、年間約44トン相当のプラスチック削減^{※2}に貢献し、CO₂の排出を約121.88t-CO₂^{※3}抑えることが可能となります。

さらにイオングループの一員として、持続可能なコーヒーの調達に向けた取り組みをより推進するため、「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」に参加しています。国内ミニストップにてレジで注文するコーヒーには、同プロジェクトで調達したコーヒー豆を使用し、自然資源の保持と事業活動の継続的な発展との両立を図っています。(6ページをご参照ください)

また、「イオンワンパーセントクラブ」の活動を推進しています。同クラブは「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、グループ各社参画の下、1990年に設立されました。以来30年以上にわたり、お客さまにイオングループをご利用いただいて生まれた利益の1%相当額をもとに、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。ミニストップは、イオンワンパーセントクラブを通じて、その目的である「次世代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に貢献し、平和な社会の実現に寄与していきます。

公益財団法人
ワンパーセント
イオン1%クラブ

※1 ソフトクリームバニラ、フレーバーソフトのコーン、カップが対象。
※2 食べられるスプーンを国内全店に導入し、ソフトクリームを購入されるすべてのお客さまに同スプーンをご利用いただくことを想定した削減量。
※3 環境省の「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」より排出係数2.77で算定。

次世代を担う 子どもたちを支援



花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を合わせて、ミニストップ出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。2022年は1,908校から応募があり、厳正な抽選により全国300の小学校に各300株を贈り、協賛開始から延べ16,834校、約446万株の贈呈となりました。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/hananowa/

チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。

子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々への感謝の気持ちを持ち、地域の方々との交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/internship_child/